



# 日あたり山

学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~minami-e/>

令和5年度学校だより  
令和6年1月31日  
東久留米市立南町小学校  
校長 永瀬 功二  
TEL 042(461)2662

## 「子供と共に作る」特別活動

副校長 平田 由布

2月は、「如月（きさらぎ）」という呼び名があります。これは、「衣更着→さらに衣を着る」が由来であるという説が有力です。まだまだ、寒い日が続きます。学校でも換気や温度調節に気を付けながら、体調管理に努めてまいります。

昨年末の話になりますが、「エジプトで日本式の教育“TOKKATSU”が注目されている」という報道がありました。“TOKKATSU”とは「特別活動」のことであり、教科とは別の、学級活動、委員会活動、クラブ活動、そして学校行事などの教育活動のことを指します。集団活動に自主的に取り組むことで、友達のよさや自分のよさを認め合えるようになることをねらいとしています。日本において、昔から当たり前のように行われていたことが、海外で注目されたのはとても誇らしいことです。

さて、本校の特別活動は、とても充実しています。先日行われた「子どもまつり」では、オリエンテーリングの各チェックポイントで、子供たちのアイディアによって楽しいレクが用意されていました。異学年で編成したグループでチェックポイントを回りますが、低学年をエスコートするのも高学年のお兄さんお姉さんの役割です。そうして楽しい思い出ができた低学年の子供たちが、いずれはお兄さんお姉さんとなって、今度は小さい子供たちのお世話をするので。

朝の時間や休み時間には、委員会主催の活動もたくさん行われています。今週は、体育委員会による外遊びを活性化するための「ハンターから逃げきれ！鬼ごっこ週間」が行われており、校庭を子供たちが生き生きと楽しそうに走っています。行事や集会などの大きなイベントだけではなく、様々な時間で、子供たちが自主的に活動している姿がたくさん見られます。「〇〇先生に相談があって来ました！」と、職員室のドアを叩いて、次の活動の相談に来る子供たちの姿がとても頼もしいです。

「1月は“行く”、2月は“逃げる” 3月は“去る”」と、よく言われます。正月から3月までの3か月は行事が多く、あっという間に過ぎていくことから、昔から使われている言葉ですが、学校では3学期の最初によく使われる言葉です。年が明けたのがついこの間のように感じますが、気が付けばもう2月がやってきます。改めて、子供も大人も、新年に立てた目標を思い出し、今の学年を最後まで楽しくおだやかに過ごすことができるよう、2か月間を大切にしていきます。



### 2月の生活目標

〇うがい<sup>てあら</sup>手洗いを しっかりしよう。

寒さがきびしくなり、空気も乾燥して風邪などをひきやすい季節になりました。

日頃から、うがい・手洗いを丁寧に行うように呼びかけていますが、洗った後のぬれた手はきれいなハンカチでふくことができますか？この機会にもう一度見直してしっかりと行えるように、みんなで協力していきましょう。

